

岡山県の土地改良

農を守り、地方を創る予算の確保に向けて —農業農村整備の集い—



6月26日(月)、砂防会館別館「シェーンパッハ・サボー」(東京都千代田区)において、全国水土里ネット主催による「農業農村整備の集い」が開催された。

来賓の山本農林水産大臣、進藤かねひこ参議院議員(全国水土里ネット会長会議顧問)をはじめ、全国から衆・参両院国会議員や、土地改良関係者らが農業農村整備事業予算のさらなる拡充を求めて一堂に会した。

はじめに、主催者を代表して全国水土里ネットの二階俊博会長が挨拶。続いて山本農林水産大臣らが祝辞を述べた。

次に地域農業に収益と活力をもたらした土地改良事業の事例として、富良野土地改良区(北海道)、及び新丹谷土地改良区(静岡県)の取組が紹介され、元気な農業農村を維持していくためには、農業者の知恵と農業農村整備予算の継続的措置が不可欠であるとあらためて認識させられた。

その後、農業農村整備事業予算の確保に向けた要請文を全会一致で採択し、出席者一同、「闘う土地改良」のスローガンのもと、“ガンバロウ”三唱で会を閉じた。

要請書は次のとおり。

要 請 書

全国の農村では、都市に先駆け高齢化や人口減少が進んでおり、農業従事者の高齢化、減少等により、農地、農業用水等の管理や営農の継続が困難になるなど、様々な影響をもたらすことが想定される。

農業を、次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくためには、農地の集積集約、大区画化、汎用化等の農地整備や将来を見越した適時適切な農業水利施設等の維持・更新が必要となっている。

加えて、全国各地でため池を含む農業水利施設等の老朽化が進行する中、大規模地震や気候変動による豪雨災害が多発しており、国民の生命と財産を守るためにも、ため池等の耐震化や洪水被害防止対策などの農村地域の防災・減災対策の推進が重要な課題となっている。さらに、東日本大震災等による被災地の農業再生に向けて、引き続き、復旧・復興事業を着実に進めていく必要がある。

水土里ネットは、力強い農業の実現等を通じた食料の安定供給や農業・農村の多面的機能を発揮させるため、先人達のたゆまぬ努力により維持・活用されてきた農地・農業用水等の地域資源を良好な状態で次世代に継承していく責務がある。

この責務の遂行に不可欠な土地改良関係予算は、昨年、「闘う土地改良」の旗印の下、組織を挙げて様々な活動を行った結果、平成二十八年度補正予算と平成二十九年当初予算を合わせて五千七百七十二億円を確保し、大幅削減前の水準を実現することが出来た。それでも、当初予算は大幅削減前の七割に留まっており、安定的・計画的な事業実施のために、当初予算での予算の確保が必要である。

(中略)

このため全国の水土里ネットは、これまで培ってきた経験と技術を活用し、「闘う土地改良」のスローガンの下、次の事項の実現を国に強く要請する。

記

- 一 農業競争力の強化や国土強靱化を図るため、改正土地改良法を積極的に活用した現場適合性の高い柔軟な事業の創設と現場への普及
- 一 強くてしなやかな農業・農村を支える農業水利施設等について、近年の急激な農業構造の変化や災害・突発事故の多発等を踏まえ、管理体制の整備・強化への支援
- 一 これらの事業を円滑に行うため、米の直接支払交付金が廃止される平成三十年度当初予算では、土地改良予算の経緯も踏まえ、現場のニーズに十分応えられる規模の予算の確保

平成 29 年 6 月 26 日

全国土地改良事業団体連合会
都道府県土地改良事業団体連合会

平成29年度岡山県農業農村整備事業推進協議会総会開催

5月23日(火)、メルパルク岡山(岡山市北区桑田町)において、岡山県農業農村整備事業推進協議会総会が開催された。

協議会は農業農村整備事業の実施地区を有している市町村と県土連で構成されており、事業の推進に努め、地域農業の持続的な発展を図るとともに、農村環境の改善に寄与することを目的としている。

総会は25会員中22会員が出席。黒田晋平成28年度協議会副会長の挨拶に続いて、柏原直樹岡山県農林水産部参与が来賓祝辞を述べた。来賓の紹介に続いて、黒田協議会副会長が議長に選任され議事に移り、以下の議案について審議の上、すべ

て原案どおり承認された。

協議会は7月～10月にかけて、農地の集約化、大区画化の実現のために、平成30年度農業農村整備予算の確保を関係省庁等に要望していくこととした。

議事終了後、堀田忠弘岡山県農林水産部耕地課長より「岡山県の農業農村整備事業の現状と施策」、西田豊岡山県農林水産部農村振興課長より「岡山県農地中間管理事業」に関する情報提供があった。

議 事 議案第1号 平成29年度事業計画について
議案第2号 役員の選任について



平成29年度岡山県農業農村整備事業推進協議会会員・役員名簿

所 属	代 表 者	備 考
玉 野 市	市 長 黒 田 晋	会 長
井 原 市	市 長 瀧 本 豊 文	副 会 長
勝 央 町	町 長 水 嶋 淳 治	副 会 長
県 土 連	副 会 長 常 務 理 事 田 窪 行 雄	副 会 長
岡 山 市	市 長 大 森 雅 夫	
備 前 市	市 長 田 原 隆 雄	
瀬 戸 内 市	市 長 武 久 顕 也	
赤 磐 市	市 長 友 實 武 則	
和 気 町	町 長 大 森 直 徳	
吉 備 中 央 町	町 長 山 本 雅 則	
倉 敷 市	市 長 伊 東 香 織	
笠 岡 市	市 長 小 林 嘉 文	
総 社 市	市 長 片 岡 聡 一	

所 属	代 表 者	備 考
高 梁 市	市 長 近 藤 隆 則	
新 見 市	市 長 池 田 一 二 三	
里 庄 町	町 長 大 内 恒 章	
矢 掛 町	町 長 山 野 通 彦	
津 山 市	市 長 宮 地 昭 範	
真 庭 市	市 長 太 田 昇	
美 作 市	市 長 萩 原 誠 司	
鏡 野 町	町 長 山 崎 親 男	
奈 義 町	町 長 笠 木 義 孝	
西 粟 倉 村	村 長 青 木 秀 樹	
久 米 南 町	町 長 片 山 篤	
美 咲 町	町 長 定 本 一 友	
計	25 会 員	

平成30年度農業農村整備事業関係予算確保に向けた要望活動 —岡山県農業農村整備事業推進協議会・岡山県土地改良事業団体連合会合同—

7月12日（水）、平成30年度農業農村整備事業関係予算確保に向けた要望活動を、財務省・農林水産省・自由民主党・県関係国会議員へ行った。

今回の要望活動は、岡山県農業農村整備事業推進協議会と岡山県土地改良事業団体連合会合同によるもので、岡山県土地改良事業団体連合会からは石井正弘会長、田窪行雄副会長が、岡山県農業農村整備事業推進協議会からは水嶋淳治副会長（勝央町長）が、また、岡山県下で地域農業に携わっている円城土地改良区杭田元 理事長、備南土地改良区浅野和正副理事長、笠岡市山口土地改良区佐内繁之理事長、岡山県農林水産部堀田耕地課長に参加頂いた。

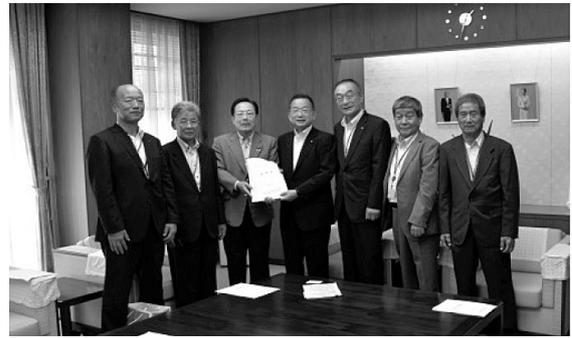
農業の持続的発展と農村の振興のための事業が安定的で計画的に行えるよう、また、現場のニーズに応えたものになるよう、農業農村整備事業予算の確保を要望した。

【要望項目】

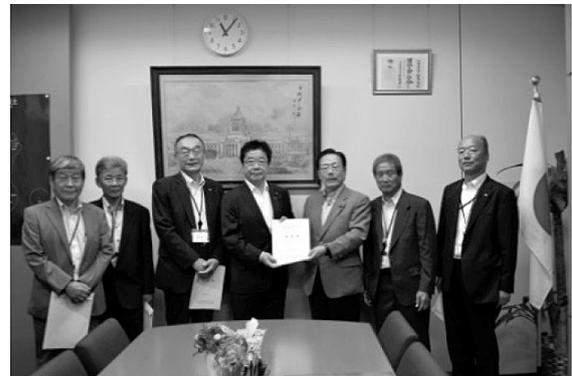
1. 現場ニーズに応えられる農業農村整備予算の確保について
2. 国土強靱化の実現に向け、農村地域防災減災事業予算の確保について
3. 多面的機能支払交付金予算の確保について
4. 国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）の延長について



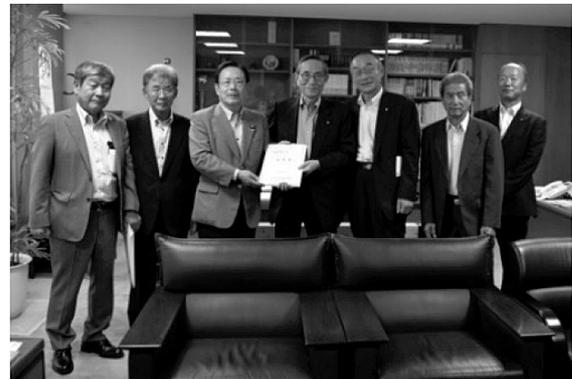
(進藤金日子参議院議員)



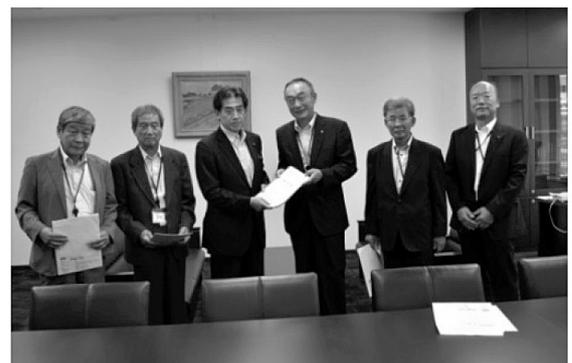
(山本農林水産大臣)



(加藤一億総活躍担当大臣)



(細田総務会長)



(逢沢一郎衆議院議員)

阿新広域営農団地農道整備事業（新見市） 開通記念式典が開催

3月28日（火）、新見市豊永赤馬の広域営農団地農道整備事業・カルスト地区の起点の川筋大橋南詰めにおいて開通行事と、おおさ総合センターにおいて開通式典が、新見市や阿新農協などで組織する阿新広域営農団地農道整備事業推進協議会（会長：池田一二三新見市長）の主催により開催された。

開通行事では、来賓と推進協議会の幹部がテープカットの後、事業完了と供用開始を祝い、主催者・来賓・地元関係者全員で橋の渡り初めを行った。また、開通式典では、池田一二三新見市長が「これによって市内の農林業が発展し、農家の生活が一層改善されるよう期待する」と挨拶し、来賓の小林県議会議員と水川備中県民局長が祝辞を述べた。また、カルスト地区沿線で活動する湯川いさみ会が獅子舞を披露し、式典に花を添えた。最後に舟越備中県民局農林水産事業部長の音頭により万歳三唱が行われ式典は終了した。

本農道は平成9年度から県が整備を進め、この日供用を開始した川筋大橋を含む1,473m区間の完成により、哲多町荻尾と老栄の間「阿新地区」（延長3,907m）と豊永赤馬から草間に伸びる「カルスト地区」（延長10,564m）を合わせた全線が開通した。

阿新広域営農団地では、地形条件や冷涼な気候を生かし、ぶどうや桃などの果樹、トマト等の野菜や肉用牛の生産が行われており、同農道の整備により果樹・野菜生産団地と集出荷施設が結ばれることで農産物流通の合理化が図られるとともに、農家の生活環境の改善も期待されている。



【事業の概要】

事業名 広域営農団地農道整備事業
地区名 阿新地区
事業年度 平成10年度～平成25年度
総事業費 4,800百万円
受益面積 3,374ha
事業量 全長 L=3,907m
全幅 W=7.0m（2車線）

【事業の概要】

事業名 広域営農団地農道整備事業
地区名 カルスト地区
事業年度 平成9年度～平成28年度
総事業費 8,220百万円
受益面積 3,374ha
事業量 全長 L=10,564m
全幅 W=7.0m（2車線）～

水土里ネット吉井川下流が出前講座（用水路水質調査）を開催

5月24日（水）、岡山市立御休小学校において、水土里ネット吉井川下流が小学5年生15名を対象に倉安川用水路の水質調査（パックテスト）の出前講座が開催された。

この講座は、御休小学校がESD（持続可能な開発のための教育）の一環として、水質汚染の問題を知ってもらうために、水土里ネット吉井川下流を講師に招き行われた。



水土里ネット吉井川下流の担当者より講座の説明がされた後、小学校前水路の水を採取し、校内での水質検査に移った。



水質調査では採取した小学校前の水路と、事前に用意した、農業用水路、末端排水路の3箇所の水を使って、亜硝酸態窒素やアンモニウム等の濃度を測定し、水質の違いを児童に紹介した。児童は「見た目は同じ水でも、水質が全然違う事に驚いた。川にゴミを捨てず、きれいな水を使いたい。」と講座後は、水質の大切さに興味を持った様子であった。

「水土里ネット広報 女性部会」発足

「食料・農業・農村基本計画」（平成27年3月閣議決定）において、初めて「女性農業者」が取り上げられました。「女性農業者が能力を最大限発揮できる環境の整備」という項目で、地域農業の一端を担っている女性農業者の意見に耳を傾け、女性ならではの発想、感覚を農業農村の振興に活かしていくための環境を整備しようというものです。

また、「男女共同参画基本計画」においても、農林水産業の経営における女性の参画拡大が推進されているところです。

このような中、例えばJAには女性部という確立された女性のネットワークがありますが、「土地改良」には現在、同様の組織はありません。

そこで、土地改良業務に携わっている全国の水土里ネットの女性職員を会員とした「水土里ネット広

報 女性部会」が6月27日（火）に設立されました。

今後、意見・情報の交換、女性が活躍している現地の視察等を通して研鑽を積むとともに、外部へ向けての広報等の活動を行っていく予定です。



新入職員紹介

※本会に新たに3名の職員が加わりましたので紹介します。

	①出身地	岡山県岡山市
	②趣味・特技	演劇鑑賞・アウトドア旅行
	③担当業務	土地改良施設調査業務
	④自己PR	土地改良施設課に配属になりました柴田直幸です。前職は環境系の仕事をしていて、土地改良事業でも環境への配慮が必要だと聞いています。大学では北海道内の工業大学で、演劇部を立ち上げ、チームで一つの成果を出すことの苦勞と喜びを学びました。この業界では若輩者ですが、皆さんのお力を借り、良い成果を出せるよう全力で頑張ります。
所 属	土地改良施設課	
職 名	技 師	
氏 名	柴田 直幸	

	①出身地	岡山県岡山市
	②趣味・特技	野球観戦・テニス
	③担当業務	測量・設計業務
	④自己PR	技術第一課に配属になりました後藤誠也と申します。大学では地域基盤工学を専攻し、主に水利施設について学びました。趣味のテニスは高校時代に部活で始め、今でも友人と休日に楽しんでます。まだ慣れないことばかりですが、できるだけ早く仕事を覚え、技術者として貢献できるよう頑張りますのでよろしくをお願いします。
所 属	技術第一課	
職 名	技 師	
氏 名	後藤 誠也	

	①出身地	岡山県加賀郡吉備中央町
	②趣味・特技	バレーボール・ボルダリング
	③担当業務	OA 機器管理・農業集落排水台帳システム作成業務
	④自己PR	仕事を始めてまだまだ分からないことばかりですが、色んなことを吸収して早く会員の皆様のお役に立てる社会の一員になりたいです。体を動かすことが好きなので最近はボルダリングを始めました。まだ簡単なコースしか登れませんが難しいコースにも挑戦してみたいです。 若さを活かして何事にも取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。
所 属	水土里情報課	
職 名	技 師	
氏 名	山下 帆風	

平成29年度（平成30年4月採用）岡山県土地改良事業団体連合会 職員採用試験のお知らせ

- 【日 程】 受験申込受付 ……平成 29 年 7 月 1 日（土）～平成 29 年 8 月 31 日（木）
 試 験 日 ……平成 29 年 9 月 16 日（土）
 合 格 発 表 ……平成 29 年 10 月 2 日（月）
- 【試験区分】 技術職（農業土木）
- 【採用人数】 若干名
- 【勤 務 地】 岡山市 又は 津山市
- 【業務内容】 土地改良、農業農村整備等の事業に関する計画、測量、設計、施工管理等の専門的業務
- 【受験資格】 昭和 52 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた者（学歴は問いません。）
- 【給 与】 給与は岡山県職員に準じます。

基本給	大卒基本給 191,000 円 高卒基本給 154,100 円
諸手当	扶養手当 賞与(昨年実績 4.20 ヶ月) 通勤手当 住宅手当 時間外勤務手当 資格取得助成有り

※職務経験者については経験年数等により加算致します。

【試験の方法】

科 目	形式・試験職種	時 間	出 題 分 野
教養試験 (100 点)	記述式 択一式	1 時間 (9:00～10:00)	高校卒業程度の一般的知識及び知能 (社会、文章理解、判断推理、資料解釈等)
専門試験 (100 点)	記述式 択一式	1 時間 (10:10～11:10)	数学、応用力学、水理学、測量、土地改良、農 業造構、農学一般等
論文試験 (100 点)	記述式	40 分 (11:20～12:00)	与えられた課題についての記述試験（表現力、 理解力、構成力、企画力等を評価）
口述試験 (300 点)		個別 10 分程度 (13:00～)	個別面接（又は口頭試問）により行う試験 (コミュニケーション能力等を評価)

【合格者の発表】平成 29 年 10 月 2 日（月）に合格者を発表し、当会ホームページに合格者の受験番号
 を掲載します。

詳細については、当会のホームページをご覧ください。 (<http://www.okadoren.or.jp>)

Information

【ご案内】

第40回全国土地改良大会【静岡大会】

～「ふじのくに」で語ろう 土地改良が創る豊かな水土里を～

第40回全国土地改良大会（静岡大会）が下記のとおり開催されます。

参加お申込み等詳細については、岡山県土地改良事業団体連合会総務企画課までお問い合わせ下さい。

日 時 平成29年10月25日（水）
会 場 ふじのくに千本松フォーラム プラサ ヴェルデ
主なプログラム

● 歓迎セレモニー

- ・和太鼓演奏 学校法人沼津学園飛龍高等学校
- ・吹奏楽演奏 静岡県立沼津商業高等学校

● 大会式典

- 土地改良事業功績者表彰、「語り部」講演、基調講演、
土地改良事業優良事例報告、土地改良応援講演
- ・「語り部」講演 平野 啓子
 - ・土地改良応援講演 女優 工藤 夕貴

● 併催行事

静岡県の特産物販売、農業農村整備等を紹介するブース、パネル展示等

■主催■ 全国土地改良事業団体連合会・静岡県土地改良事業団体連合会



Information

【ご案内】

「疏水のある風景」写真コンテスト2017 作品募集**題 材**

農業用水路などを含めた農村の景観や施設とともに生きる人々、生活の様子、疏水を活用した地域づくりなど。ただし、作品に疏水が写っていることが条件となります。

応募方法

平成28年1月以降に撮影した未発表のもの、四つ切り又は四つ切りワイドのプリント（応募票等詳細は下記URLまで）

応募締切 平成30年1月12日（金）消印有効

問い合わせ・送付先

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F
全国水土里ネット「疏水のある風景」写真コンテスト係

TEL：03(3234)5480 <http://www.inakajin.or.jp>

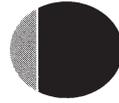
■主催■ 全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）・疏水ネットワーク ■後援■ 農林水産省





自然と文化のインターフェイスへ
ランデス株式会社

本 社 岡山県真庭市開田 630-1 〒719-3192
TEL 0867-52-1141 FAX 0867-52-3515
ホ-ム-ペ-ジ http://www.landes.co.jp
本社営業所 0867-52-1021(代) 岡山営業所 086-287-7777(代)
営業所/本社・岡山・山陰・広島・東広島・山口・四国・大阪・東京・仙台
工場/落合・久米南・鏡野・西原・倉敷・広島・山口・エクステリア



大和クレス株式会社

本社/〒703-8244 岡山市中区藤原西町2丁目7-34
☎(086) 271-1221 FAX(086) 273-4005
岡山営業所/〒703-8244 岡山市中区藤原西町2丁目7-34
☎(086) 271-1003 FAX(086) 271-1456
津山営業所/〒708-1125 津山市高野本郷1693-10
☎(0868) 26-5155 FAX(0868) 26-5241
長 船 工 場/〒701-4625 瀬戸内市長船町福岡1508
☎(0869) 26-2040 FAX(0869) 26-4409
英 田 工 場/〒701-2623 美作市英田青野75-1
☎(0868) 74-3125 FAX(0868) 74-3126

営業所 大阪・和歌山出張所・兵庫・広島・尾道・山口・四国・松山
工 場 豊栄・河内・兵庫・久万



コンクリート二次製品 製造・販売

- 水路関連製品
- 環境保全型製品
- ボックス関連製品
- 道路用製品
- 擁壁製品
- 下水道用製品

地域のみなさまに
信頼され愛される企業をめざして

コンクリート2次製品製造販売



岡山コンクリート工業株式会社

本社 〒703-8213 岡山市東区藤井288-1



TEL:086-279-0551

FAX:086-279-2918

http://www.okacon21.co.jp

津山工場/TEL:0868-29-0237
〒708-1244 岡山県津山市上村677-1
総社工場/TEL:0866-92-4666
〒719-1142 岡山県総社市栗974
熊山工場/TEL:086-995-2737
〒709-0704 岡山県赤松市沢原795-1



「緑の募金」

ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募集期間

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

口座振込はこちらへ

ゆうちょ銀行 01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店 1852041
トマト銀行岡山駅前支店 1027972

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511

毎月10日は岡山の「米の日」です

1日3食をごはんにしてみませんか

「晴れの国おかやま」の温暖な大地で豊かな水と太陽の光を浴びて育ったおいしい岡山米を味わってください。ごはん中心の「日本型食生活」は、健康な体づくりやダイエットにも効果的です。ごはんには魚や野菜などを組み合わせ合わせた栄養バランスのとれた食事を心がけてください。



おいしいよ！岡山米
ごはんぼうや
岡山県米消費拡大推進協議会

岡山県の土地改良 題字:石井正弘書 第589号 平成29年7月25日発行

発行所●岡山県土地改良事業団体連合会 〒700-0824 岡山市北区内山下1丁目3番7号 県土連ビル
☎086-225-0921 fax086-226-0068
総 務 部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館3F
☎086-207-2200 fax086-207-2202 e-mail:info@okadoren.or.jp http://www.okadoren.or.jp
事 業 部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館2F
☎086-273-2110 fax086-272-3937
事業部津山 〒709-4603 津山市中北下1300 津山市久米支所2F
☎0868-57-7661 fax0868-57-7664

